

## 次期館山市総合計画及び総合戦略の方向性について

## 《基本情報》

## ○期間

総合計画：平成 28 年度～令和 7 年度 うち、後期基本計画：令和 3 年度～令和 7 年度

総合戦略：令和 2 年度～令和 7 年度

## ○次期総合計画，総合戦略の策定の予定

令和 5 年度：予算要求

令和 6 年度：契約（プロポーザル方式の予定），各種調査等の実施

令和 7 年度：各種調査等の実施及び次期計画等の策定

令和 8 年度：新規総合計画，総合戦略の施行

## ○総合戦略の方向性

現行：人口減少問題の克服と地方創生

次期：デジタル技術を活用した地方創生

## 《現行の課題と提案》

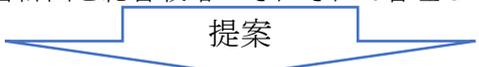
## ○現行の総合計画と総合戦略の課題

## ①総合計画と総合戦略の内容の重複等（資料 2 - 2 参照）

総合計画の計画事業と成果指標，総合戦略の具体的な施策（主な事業等）と重要業績評価指標（KPI）が重複又は類似している。

## ②事務の煩雑化

①により，進捗状況管理を，総合計画と総合戦略のそれぞれで管理しなければならない。



提案

次期総合戦略は、「デジタル技術を活用した地方創生」を指針として策定していくが，“デジタル技術の活用”は，市民サービスの向上，人口減少問題への対応，事務負担の軽減など，市としても重点的に取り組むべき事業である。そのため，総合計画に総合戦略を取り込み，総合的に管理すべき。

## ○他自治体の例

君津市（千葉）、福山市（広島）、南小国町（熊本）、立山町（富山）、芦屋市（兵庫） 等

## ○国の見解（「地方版総合戦略の策定・効果検証のための手引き（令和 4 年 12 月版）」より抜粋）

地方版総合戦略は、以下 2 点の理由から、**基本的には単独の地方版総合戦略として策定することが適切**です。

・地方版総合戦略と総合計画等との目的や政策範囲が一致しない。

地方版総合戦略…デジタルの力を活用した地方創生を目的とする。

総合計画等………地方公共団体の総合的な振興・発展等を目的とする。

・地方版総合戦略は、数値目標や重要業績評価指標（KPI）を設定することが適切だが、総合計画等においては必ずしも設定を行うものではない。

ただし、総合計画や DX の推進に関する計画（〇〇市 DX 推進計画など）等を見直す際に、見直し後のこれらの計画等が、デジタルの力を活用した地方創生という目的が明確であり、目標や重要業績評価指標（KPI）が設定されるなど、地方版総合戦略としての内容も備えているような場合には、これらの計画等と地方版総合戦略を一つのものとして策定することは可能です。策定、改訂に当たっては、これらの計画等の中から、デジタルの力を活用した地方創生を目的とする施策や重要業績評価指標（KPI）を抽出し、地方版総合戦略とすること等も考えられます。